■保証について

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この取扱説明書（本書とする）は、記載内容（無料修理規定）に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。
お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。

※「ご購入明細書」とは、商品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書（製品明細の記載があるもの）」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザー・クロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度･構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間（週5日として1日8時間）の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。

お客様の個人情報の利用について	**ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。**

〈無料修理規定〉

1.保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。
その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本商品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により商品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

2.お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。

3.保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。

4.保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
(イ)本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ)ご購入明細書にお買い上げ年月日･お客様名･販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ)消耗部品（弊社指定部品）の交換
(ニ)第三者から転売･譲渡を受けた場合
(ホ)火災･水害･塩害･ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ)故意･過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト)加工･改造、不当な修理による故障または破損
(チ)屋外･温浴施設･プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ)使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
(ヌ)外観の傷･へこみ･変形や再現のできない不良
(ル)一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象（におい、音鳴りや振動など）

5.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。

6.本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。

7.本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

コクヨファニチャー株式会社

本社オフィス　〒537-8686　大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
TEL (06) 6976-1221（大代表）
ホームページURL　http://www.kokuyo.co.jp

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル（全国共通）
お客様相談室　0120-201594
お客様相談室FAX　0120-060660

14J1311SE

取扱説明書

EDIA
エディア

BWU-□□□□□□

**このたびはコクヨ商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。**

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

もくじ

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告　取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意　取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

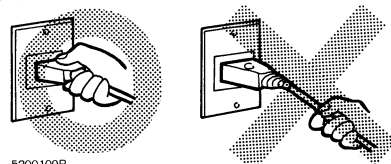
⚠警告

- **コンセントに接続する機器は、定格消費電力合計が1500W以内で使用してください。**
  これを超えると、異常発熱して火災の原因になるおそれがあります。
- **お客様で、解体や移設·レイアウト変更をしないでください。**
  組立·施工が不十分ですと、破損や転倒によりけがをする原因になります。必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- **転倒防止金具は、絶対に外さないでください。**
  転倒によって、けがをする原因になります。
- **壁面に設置する商品は、地震対策のために、壁固定金具(オプション)で本体を壁固定されることをお勧めします。**
  地震などの揺れによる転倒のおそれがあります。
- **本体を並べて使用する場合は、上下·横連結されていることを確認してください。連結されていない場合は使用せず、お買い上げの販売店にご連絡ください。**
- **ラテラルキャビネットおよび奥行きの浅い両開き扉は単体では使用せず、必ず2台以上で連結してください。**
  単体でのご使用となる場合は、転倒防止対策を行ってください。
  転倒によりけがをするおそれがあります。転倒防止対策については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- **引き出しに収納するときは、各引き出しにバランスよく収納してください。**
  上段や手前だけに偏った収納をすると、引き出したときに転倒するおそれがあります。
- **棚板に収納するときは、各棚にバランスよく収納してください。**
  上段に偏った収納をすると、転倒によるけがのおそれがあります。
- **引き出しは、一段ずつ引き出してください。**
  同時に二段以上引き出すと、転倒のおそれがあります。
- **商品を廃棄するときは、焼却しないでください。**
  有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。
  商品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
  - **この商品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってご使用ください。**
  - **この商品をご使用になる室内が著しく高温多湿（温度28℃、相対湿度50%超が目安）になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。**
- **乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。**
  けがや故障·破損の原因になります。
- **床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。**
  転倒によるけがの原因になります。
- **この商品と収納物の重量に耐えられない場所には、設置しないでください。**
  転倒によるけが·破損の原因になります。
- **設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。**
  前傾した状態で設置すると、扉が開いたり、引き出しが流れ出たり、本体が倒れてきて、けがをするおそれがあります。
- **運動具や乗物がわりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。（特にお子様にご注意ください。）**
  転倒や破損により、けがをする原因になります。
- **ストーブなど火気を近づけて使用しないでください。**
  やけどや火災の原因になります。
- **可動部のすき間に手や指を入れないでください。**
  けがをする原因になります。
- **使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。（特にお子様にご注意ください。）**
  けがをする原因になります。
- **棚爪は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。**
  棚板やのせているものが落下し、けがや破損のおそれがあります。
- **天板の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。**
  転倒や転落によるけがの原因になります。
- **専用のオプションパーツ以外は取り付けないでください。**
  落下によるけがや破損の原因になります。
- **のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。**
  ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- **商品にぶら下がらないでください。（特にお子様にご注意ください。）**
  転倒や破損によるけがの原因になります。
- **扉や引き戸、引き出しの開閉はゆっくり行い、手や指、衣服をはさまないように注意してください。**
  勢いよく行うと、けがや破損するおそれがあります。

- **引き出しやトレーは、ゆっくり引き出してください。**
  強く引き出すと、ストッパーの乗り越えや破損によって引き出しが抜け落ち､けがをするおそれがあります。
- **トレーを引き出すとき、トレーが扉に当たらないないように、トレーをまっすぐに引き出してください。**
  トレーや扉が傷ついたり、破損してけがをするおそれがあります。
- **引き出しを引き出した状態で、上から押さえたり､重いものをのせないでください。**
  転倒や破損してけがをする原因になります。
- **扉を開いた状態で、上から押さえたり引っ張ったりしないでください。**
  転倒や破損してけがをする原因になります。
- **貴重品を入れないでください。**
  簡易施錠ですから、工具などによる破壊には耐えられません。
- **扉や引き戸、引き出しを施錠するときは､すべての扉や戸､引き出しが完全に閉まっていることを確認してから施錠してください。**
  扉や戸、引き出しが少しでも開いていると、キーが回っても施錠されない場合があります。
- **ダブルロックユニット本体の上にものをのせないでください。**
  ものが落下したり、破損してけがをする原因になります。
  ものをのせるときは、本体の上に棚板を取り付けてください。
- **商品の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。また、もたれかかったり、ぶら下がったりしないでください。(特にお子様にご注意ください。)**
  転倒や転落により、けがをする原因になります。
- **棚板に登らないでください。**
  棚板が外れたり､本体が倒れて､けがをする原因になります。
- **上置きの開き扉を開けたまま、下置きの収納部を使用しないでください。**
  立ち上がったときに、頭をぶつけてけがをする原因になります。
- コンセントについては、以下の内容を守らないと、感電やショート・火災の原因になります。
  - **温度・湿度の高い場所では使用しないでください。**
  - **ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。**
  - **電源プラグは、刃の根元までしっかり差し込んでください。**
  - **電源プラグに、ホコリが付いた状態で使用しないでください。**
  - **コンセントの差し込み口に、異物やゴミが入らないようにしてください。**
  - **電源プラグは、必ずプラグを持って抜いてください。**

5200109B

  - **暖房器具など火気を近づけたり、熱風を当てないでください。**
  - **コンセントや配線に水がかからないように注意してください。**
  - **コンセントや配線に洗剤や殺虫剤をかけないでください。**
  - **コードを止め金などで固定して使用しないでください。**
  - **コードをたばねて使用しないでください。**
  - **コードの上に重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。**
  - **コードを敷物の下にして使用しないでください。**
  - **コードを無理に引っ張ったり、曲げたり､ねじらないでください。**
  - **コードが傷ついたままで使用しないでください。**
  - **コンセントが破損したり、外れかけた状態で使用しないでください。**
  - **お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**
  - **コンセント部やプラグ部などの分解や改造をしないでください。**
  - **コードをワゴンなどで踏み付けないでください。**
  - **ロッカー用オプションのコンセントを取り付ける場合、各コンセントの電源プラグの接続は、ベース内で行ってください。**
- **可動部に注油しないでください。**
  油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- **商品の分解や改造はしないでください。**
  けがや故障の原因になります。
- **ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。**
  本体の変形・破損や転倒により、けがをする原因になります。早めに締め直してください。
- **溶接外れやリベットのゆるみ、アジャスターやキャップ類の欠落など、異常を発見したときは､直ちに使用を中止して､お買い上げの販売店にご相談ください。**
  そのまま使用していますと､商品の破損により､けがをするおそれがあります。
- **棚板などが変形した状態で使用しないでください。**
  落下や転倒などにより、けがをする原因になります。
- **ガラスにきずや欠けが生じたときは、すぐに取り替えてください。**
  そのまま使用していますと、破損しやすくなり､けがをするおそれがあります。
- **商品に貼ってあるラベルは、絶対にはがさないでください。**
  誤った使いかたや事故を防止するためのものです。ラベルがなくなったり、はがれたときは、当社から取り寄せ、正しい位置に貼ってからご使用ください。
- **この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。**

2.末永くご使用いただくためのご注意

● この商品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、故障やさび・変色の原因になります。

● 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色や変形のおそれがあります。

● 天板に飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。
表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。

● 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。
白く変色するおそれがあります。茶たくやなべ敷きを敷いて使用してください。

● 棚板への収納は均等に行ってください。
中央に偏ると棚板が変形する原因になります。

● 収納物が棚板からはみ出さないようにしてください。また、トレーも確実に収納してください。
扉･引き戸の開閉や施錠の妨げになったり、トレーの破損、故障のおそれがあります。

● 収納物が引き出しの後部や側面からこぼれ落ちないようにしてください。
引き出しの開閉や施錠の妨げになったり、故障や破損のおそれがあります。

● 棚板や引き出し・トレーには、耐荷重（下表数値）を超えてものをのせたり、入れたりしないでください。
故障や変形の原因になります。
均等にのせたときの1段（1個）当たりの耐荷重

棚板	W900	D320	343N[約35kgf]
		D400	441N[約45kgf]
		D450	490N[約50kgf]
		D500	539N[約55kgf]
	W800	D400	392N[約40kgf]
		D450	441N[約45kgf]
	W700	D400	343N[約35kgf]
スライドボックスの棚板			49N[約5kgf]
スライドボックス全体			294N[約30kgf]
引き出し	W900	D400	441N[約45kgf]
		D450	490N[約50kgf]
		D500	539N[約55kgf]
	W800	D400	392N[約40kgf]
		D450	441N[約45kgf]
	W700	D400	343N[約35kgf]
トレー	A4浅型		9.8N[約1kgf]
	A4深型		21.6N[約2kgf]
	A3浅型		21.6N[約2kgf]

● キーを差し込んだ状態で、扉や引き出しを開閉しないでください。
商品が傷ついたり、鍵が破損するおそれがあります。

● 扉や引き戸、引き出しを開けたままで、キーを施錠位置にして、閉めないでください。
鍵がかかってしまったり、施錠装置が破損する原因になります。

● キーを持って扉や引き出しを開閉しないでください。
商品が傷ついたり、鍵が破損する原因になります。

● 扉を開くとき、キーが隣の収納庫に当たらないように注意してください。
商品が傷ついたり、鍵が破損するおそれがあります。

● キーに無理な力を加えて回さないでください。
鍵が破損する原因になります。

● ダイヤルロックやオートダイヤルロックのツマミやダイヤルに無理な力を加えて回さないでください。
破損する原因になります。

● シリンダー錠の鍵穴に、油や粘度のある液体を入れないでください。
誤動作の原因になる場合があります。

● スペアキーは、施錠する本体の中には入れないでください。
万一の紛失に備えて、必ず別の所に保管してください。

● キーを紛失したときは、鍵番号を確認の上、お買い上げの販売店へ合い鍵の作成をご注文ください。鍵番号は、鍵穴の周辺に刻印されています。

● ダブルロックユニット本体(オプション)にキーを差し込んだ状態で、収納庫本体の扉を開閉しないでください。
収納庫本体に当たって、破損や故障の原因になります。

● ダブルロックユニット本体(オプション)の扉を開けるときは、収納庫本体の扉の蝶番に当たらないように注意してください。
破損するおそれがあります。

● 使用開始後、引き出しや棚板に収納したものの重量や床の状態により、本体にゆがみが出て、扉や引き出しと本体とのすき間が目立ったり、こすれてきたりすることがあります。そのときは再度、本体のレベルを調整してください。（⑲ページの「⑩レベル調整のしかた」を参照）

● 天板や木目パネルはメラミン化粧板です。
手跡が付いた場合は、「4.お手入れのしかた」を参考にして、こまめにお手入れしてください。

● ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

3.使いかた

1 付属品

ご使用前に、付属品の数を確認してください。

タイプ ＼ 付属品の種類	オープン 2列オープン 多目的ユニット ハーフオープン 両開き扉ダイヤルロック 両開き扉オートダイヤルロック ラテラルダイヤルロック ラテラルオートダイヤルロック トレーユニット トラッシュオープン 雑誌架 多目的ドック ダブルロックユニット 図面ファイルユニット	両開き扉 ガラス両開き扉 ハーフ片開き扉 2枚引き違い戸 3枚引き違い戸 2枚ガラス引き違い戸 3枚ガラス引き違い戸 ラテラル2・3・4・5・6段 ハーフラテラル3段 ラテラルオープン2・3段 扉付きトレーユニット シャッター扉 シャッター付きトレーユニット スライドユニット キッチンユニット 多人数用ロッカー ハーフ多人数用ロッカー マジック扉 ランマ収納庫 マジック扉付きキッチンユニット
キー	−	2（予備1）
取扱説明書	1	1

タイプ ＼ 付属品の種類	ラテラル 3段 個別ロック	ラテラル 4段 個別ロック	ラテラル 2列3段 個別ロック	扉付き リサイクル ユニット	トラッシュ ユニット	ハーフ トラッシュ ユニット	書類廃棄 ユニット
キー	3種各2（※）	4種各2（※）	6種各2	2（予備1）	−	−	2（予備1）
リサイクルボックス	−	−	−	大1小3	2	1	−
ダスト袋	−	−	−	−	−	−	1
取扱説明書	1	1	1	1	1	1	1

タイプ ＼ 付属品の種類	3人用 ロッカー	パーソナルロッカー			
		2人用	4人用	4人用 下ラテラル	6人用
キー	3種各2	2種各2（※）	4種各2（※）	5種各2(※)	6種各2（※）
鏡	3	−	−	−	−
傘立て	3	−	−	−	−
滴受け	3	−	−	−	−
取扱説明書	1	1	1	1	1

タイプ ＼ 付属品の種類	パーソナルロッカー			
	6人用 下ラテラル	8人用	12人用	24人用 メールボックス ダイヤルロック付き
キー	7種各2(※)	8種各2（※）	12種各2（※）	−
取扱説明書	1	1	1	1

※はシリンダー錠タイプのみ。

2 シリンダー錠の使いかた

鍵の状態（かけた・かけていない）を、鍵穴の表示窓で色表示します。

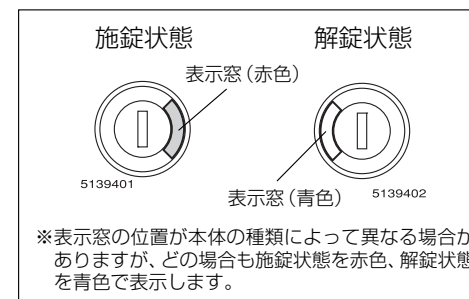
引き出しは、オールロック機構により、すべての引き出しが同時に施錠･解錠されます。

鍵のかけかた（施錠）

鍵穴にキーを差し込み、時計回りに180゜回すと表示窓が赤色になり、鍵がかかります。

鍵の開けかた（解錠）

鍵穴にキーを差し込み、反時計回りに180゜回すと表示窓が青色になり、鍵が開きます。

※表示窓の位置が本体の種類によって異なる場合がありますが、どの場合も施錠状態を赤色、解錠状態を青色で表示します。

〈扉開閉時のご注意〉

施錠・解錠した後は、必ずキーを抜いてから扉を開閉してください。

3 ダイヤルロックの使いかた

1.暗証番号仕様について

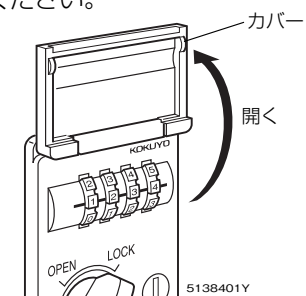
お客様のご使用方法に合わせて、2通りの使いかたができます。

「**固　定**」…あらかじめ設定した1つの固定暗証番号でのみ扉の施錠・解錠ができます。特定の方のみがご使用になる場合などにお選びください。

「**自由変換**」…施錠のたびに暗証番号を任意に変更できます。不特定多数の方がご使用になる場合などにお選びください。

※出荷時の暗証番号は、0000の「**固定**」に設定されています。

〈カバー付きタイプの場合〉

ダイヤル操作をするときは、カバーを開いて行ってください。

2.扉の解錠（開けかた）

1. ダイヤルを回して、暗証番号の数字を表示窓に出してください。

2. ツマミを「**OPEN**」位置に回してください。扉が解錠されます。

3. 扉を開けてください。

※ダイヤル数字の位置がずれているとツマミが回りませんので、暗証番号設定ラインに数字をそろえてください。

3.扉の施錠（閉めかた）

1. 「固定」で使用する場合

設定した暗証番号（4桁）が表示されていることを確認してください。

「自由変換」で使用する場合

ダイヤルを回して、任意の暗証番号（4桁）を表示窓に出してください。

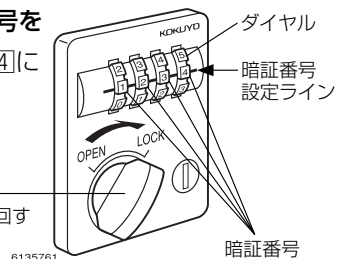
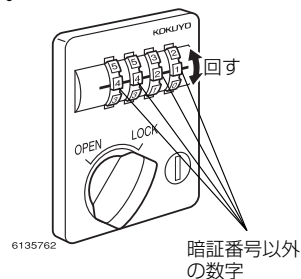
2. ツマミを「**LOCK**」位置に回してください。

※「**自由変換**」の場合は、表示窓の数字が暗証番号として登録されます。

※ダイヤル数字の位置がずれているとツマミが回りませんので、暗証番号設定ラインに数字をそろえてください。

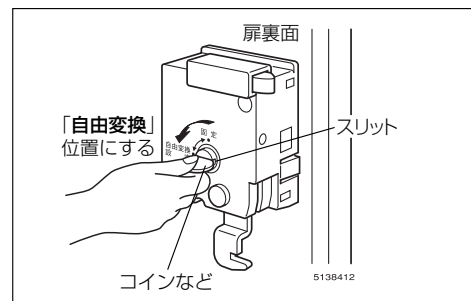
（例）暗証番号を

1234に

セット

3. ダイヤルを回して、暗証番号以外の数字を表示窓に出してください。扉が施錠されます。

4.「固定」の暗証番号変更のしかた

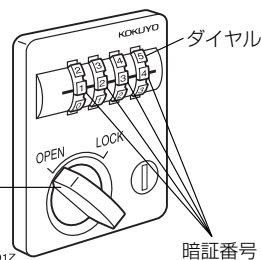
1. 扉を開けてください。

2. ツマミが「**OPEN**」位置になっていることを確認してください。

3. 扉裏のスリットをコインなどで回して、「**自由変換**」位置にしてください。

4. ダイヤルを回して、任意の暗証番号（4桁）を表示窓に出してください。

（例）暗証番号を

1234に

セット

5. スリットをコインなどで回して、「**固定**」位置にしてください。

表示窓の数字が暗証番号として設定されます。

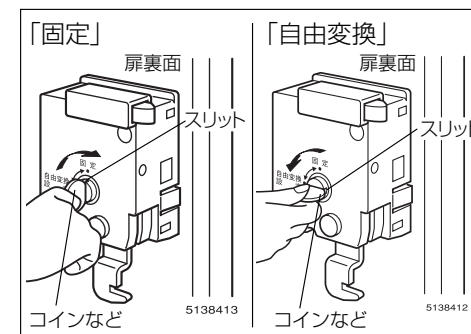
5.暗証番号仕様の変更のしかた

1. ツマミが「**OPEN**」位置になっていることを確認してください。

2. 扉を開けてください。

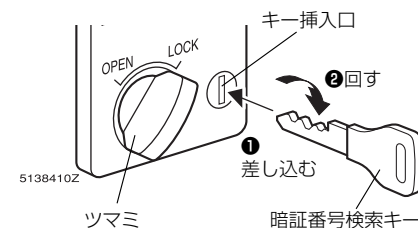
3. 「自由変換」から「固定」に変更する場合のみ

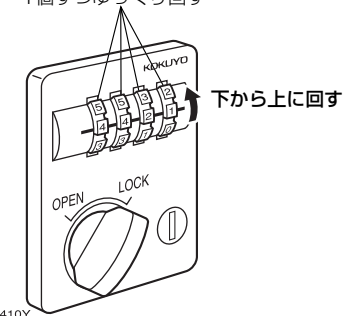
ダイヤルを回して、任意の暗証番号（4桁）を表示窓に出してください。

4. 扉裏のスリットをコインなどで回して、暗証番号の使用方法（固定または自由変換）を選んでください。

5.暗証番号検索キー（別売）の使いかた

暗証番号を忘れてしまったために解錠できないときは、暗証番号検索キーで検索することができます。

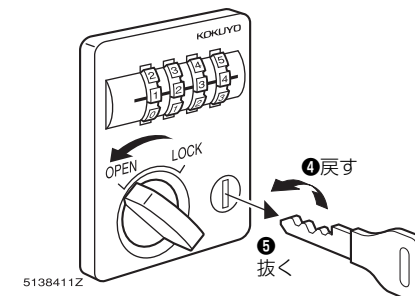
1. カバー付きタイプの場合は、カバーを開いて操作してください。

2. 暗証番号検索キーを、図のようにキー挿入口に差し込んで右に90°回してください。

3. ダイヤルを、**1列ずつ1個ずつ下から上にゆっくり**回してください。

各列の数字が暗証番号になると、ダイヤルは止まります。

〈ご注意〉

強い力でダイヤルを回さないでください。破損することがあります。

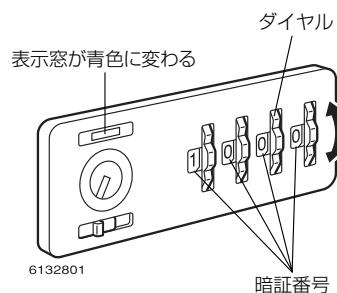
4. キーを戻して、抜き取ってください。

5. ツマミを「**OPEN**」位置に回してください。これで扉は解錠されます。

〈ご注意〉

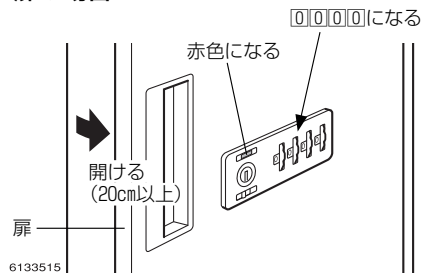
暗証番号検索キーの管理には、十分注意してください。

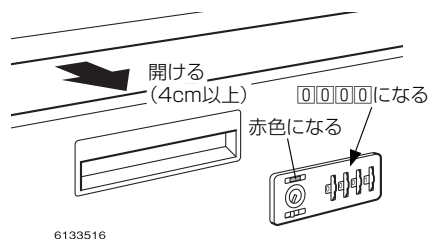
4 オートダイヤルロック（ゼロック）の使いかた

1.扉または引き出しの開けかた

1. ダイヤルを回して、暗証番号（初めて開ける場合は、出荷時の暗証番号1000）をセットしてください。
表示窓が青色に変わり、解錠されます。

※初期設定の暗証番号は、安全のために変更されることをお勧めします。
（⑬ページの「5.暗証番号の設定のしかた」を参照）

2. 扉または引き出しを開けると、ダイヤルが0000になり、表示窓も赤色に変わります。

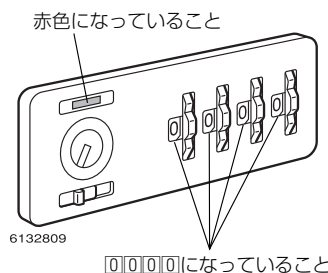
扉の場合

引き出しの場合

⚠注意

以下の内容を守らないと、破損してけがをするおそれがあります。

- **ダイヤルを押さえながら開けないでください。**
- **扉を開けた状態でダイヤルを回さないでください。**
- **扉は20cm以上、引き出しは4cm以上開けてください。**
  開けないと、ダイヤルが0000になりません。

2.扉または引き出しの閉めかた

1. 扉または引き出しを、「カチッ」と音が鳴るまで確実に閉めてください。
施錠されます。

2. 表示窓が赤色になっていることと、ダイヤルが0000になっていることを確認してください。

⚠注意

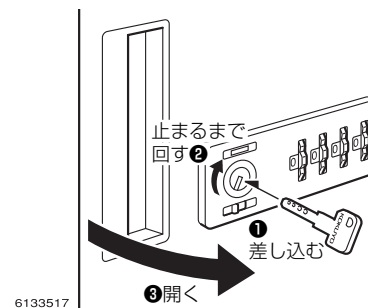
- **扉または引き出しを「カチッ」と音が鳴るまで確実に閉めてください。**
  確実に閉めきらないと、施錠されません。
  また、解錠できない場合があります。そのときは、扉または引き出しを、確実に閉めきってください。
- **必ず表示窓が赤色になっていることを確認してください。**
  赤色になっていない（青色になっている）と解錠状態です。

3.非常解錠キー（別売）の使いかた

暗証番号を忘れてしまったなどの理由で解錠できなくなった場合は、非常解錠キーで強制的に解錠することができます。

⚠注意

非常解錠キーは管理者を決めて、確実に管理してください。
盗難が発生するなど、事故のおそれがあります。

1. キーを鍵穴に差し込み、時計回りに止まるまで（約60°）回すと解錠され、扉または引き出しを開くことができます。

〈ご注意〉
以下の内容を守らないと破損の原因になります。

- 引き手を引きながら、キーを回さないでください。
- キーを、必要以上に強い力で回さないでください。
- キーを持って、扉または引き出しを開かないでください。

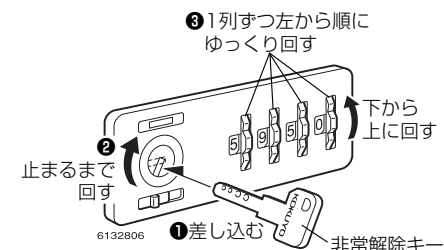
2. 扉または引き出しを閉じて、キーを戻して抜いてください。

4.非常解錠キーによる暗証番号検索のしかた

〈ご注意〉

- 暗証番号の検索は、扉を閉めた状態で行ってください。
- キーやダイヤルを、必要以上に強い力で回さないでください。
  破損する原因になります。

1. キーを鍵穴に差し込み、時計回りに止まるまで（約60°）回してください。

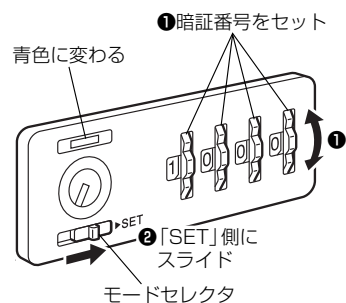
2. ダイヤルを左から順に1列ずつ下から上にゆっくり回してください。
各列が暗証番号になると、ダイヤルは回りにくくなります。

3.キーを戻して、抜いてください。
※暗証番号を、控えられることをお勧めします。
※扉または引き出しを開くと、ダイヤルは0000に戻ります。

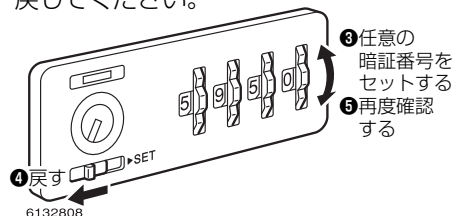
5.暗証番号の設定のしかた

安全のために、出荷時に設定されている暗証番号1000を、使用前に任意の暗証番号に変更してから使用してください。

⚠注意

この商品の施錠機構を活用するためには、暗証番号を0000に設定しないでください。暗証番号は、安全上0を3桁以上使わないでください。また、1234など単純な番号は避けてください。

1.ダイヤルを回して、出荷時に設定されている暗証番号（1000）を、セットしてください。表示窓が青色に変わり、解錠されます。
2.モードセレクタを「SET」側にいっぱいまでスライドさせてください。

〈ご注意〉
● 暗証番号がセットされていないと、モードセレクタはスライドできません。
● 扉は、閉じた状態で行ってください。

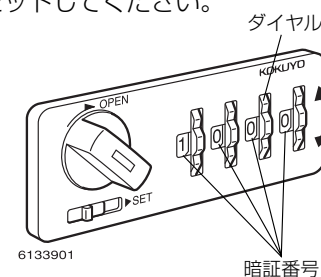
3.任意の暗証番号（4桁）を、ダイヤルを回してセットしてください。
〈例〉暗証番号を5950にセット
4.モードセレクタを、左側にいっぱいまで戻してください。

〈ご注意〉
モードセレクタは必ず戻してください。戻さないと、ダイヤルは暗証番号のままで0000にならず、施錠状態になりません。また、モードセレクタを戻さないままで扉や引き出しを開閉すると、故障の原因になります。

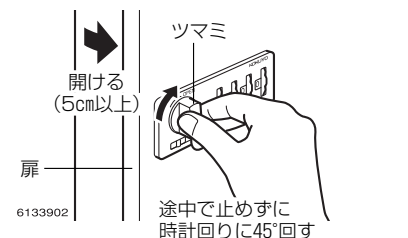
5.再度、暗証番号がセットされていることを確認してください。
6.扉または引き出しを開けてください。
（⑩ページの「**2**」を参照）
7.扉または引き出しを閉じてください。
（⑪ページの「2.扉または引き出しの閉めかた」を参照）

〈暗証番号なしで使う場合〉
扉や引き出しを暗証番号なしで自由に開閉したい場合は、上記の「5.暗証番号の設定のしかた」の要領で、暗証番号を0000に設定してください。
扉や引き出しを常に開いた状態（施錠されていない状態）で使用できます。
（この場合、施錠機構が動作しないので、表示窓は常に青色の状態になります。）
※本来の施錠機構が活用されない使いかたですので、運用にあたっては、十分にご理解・ご注意いただいた上で、ご使用ください。

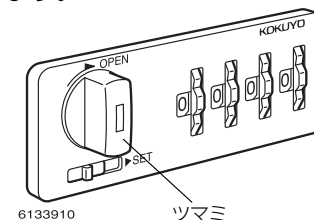
5 オートダイヤルロック（ゼロックE）の使いかた

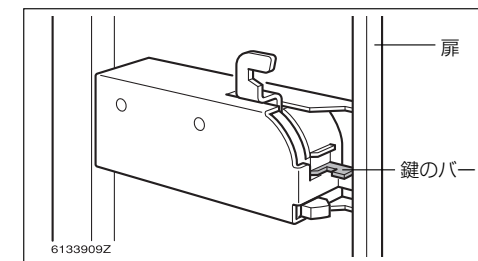
1.扉の開けかた

1.ダイヤルを回して、暗証番号（初めて開ける場合は、出荷時の暗証番号1000）をセットしてください。

※初期設定の暗証番号は、安全のために変更されることをお勧めします。
（⑯ページの「5.暗証番号の設定のしかた」を参照）

2.ツマミをつまんで、途中で止めることなく、時計回りに45°回してそのまま扉を開いてください。

※ツマミを回すのを途中で止めた場合は、施錠されていることを確認して、「**1**」に戻ってください。

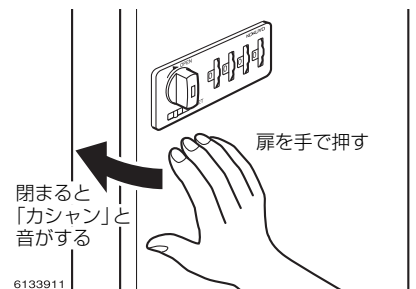
〈ご注意〉
扉は5㎝以上開けてください。
ツマミを回さないと、ダイヤルが0000になりません。

3.扉を開いた状態でツマミから手を離してください。
ツマミは垂直の位置で、鍵は解錠状態になります。

〈ご注意〉
扉を開いたとき、鍵のバーを押さえないでください。
鍵のバーを押すと鍵は施錠状態になり、破損・故障の原因になります。

⚠注意

以下の内容を守らないと、破損してけがをするおそれがあります。

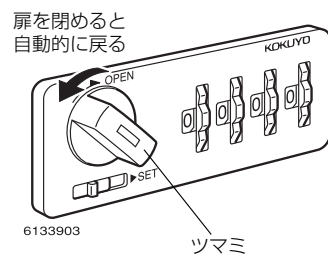
● **ダイヤルを押さえながら開けないでください。**
● **扉を開けた状態で、ツマミやダイヤルを回さないでください。**

2.扉の閉めかた

1.扉を手で押して、「カシャン」と音がするまで確実に閉めてください。

〈ご注意〉

扉を閉めるときは、ツマミを持たないでください。また、ダイヤルに手をふれないでください。

2.ツマミが施錠位置に戻ります。

3.ダイヤルが0000になっていることを確認してください。

⚠注意

- **扉は「カシャン」と音が鳴るまで確実に閉めてください。**
  確実に閉めきらないと、施錠されません。また、解錠できない場合があります。そのときは、扉を確実に閉めきってください。

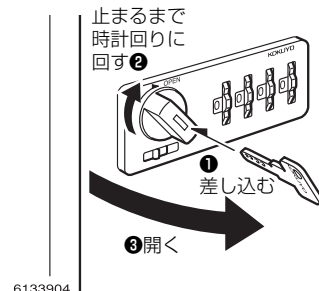
3.非常解錠キー（別売）の使いかた

暗証番号を忘れてしまったなどの理由で解錠できなくなった場合は、非常解錠キーで強制的に解錠することができます。

⚠注意

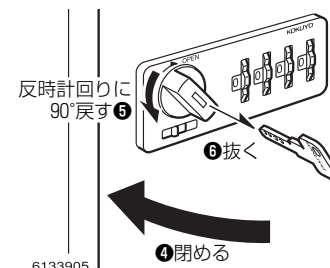
非常解錠キーは管理者を決めて、確実に管理してください。

盗難が発生するなど、事故のおそれがあります。

1.キーを鍵穴に奥まで差し込み、時計回りに止まるまで回すと開錠され、扉を開くことができます。このとき、ツマミも共に回ります。

〈ご注意〉

キーを、必要以上に強い力で回さないでください。

破損の原因になります。

2.扉を手で閉めて、キーを反時計回りに90°回して抜いてください。

〈ご注意〉

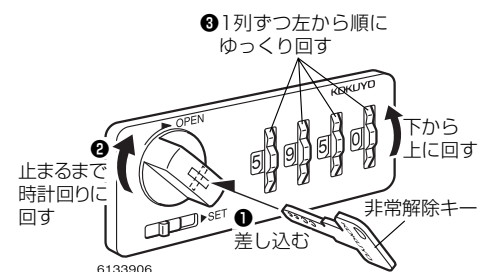
キーは、扉を閉めた状態にして、施錠位置に戻してから抜いてください。

4.非常解錠キーによる暗証番号検索のしかた

〈ご注意〉

- 暗証番号の検索は、扉を閉めた状態で行ってください。
- キーやダイヤルを、必要以上に強い力で回さないでください。
  破損する原因になります。

1.キーを鍵穴に差し込み、止まるまで時計回りに回してください。

2.ダイヤルを左から順に１列ずつ下から上にゆっくり回してください。
各列が暗証番号になると、ダイヤルは回りにくくなります。

3.キーを反時計回りに90°（扉が閉まっている状態）戻して、抜いてください。

※暗証番号を、控えられることをお勧めします。

※扉を開く、またはツマミを回すと、ダイヤルは0000に戻ります。

5.暗証番号の設定のしかた

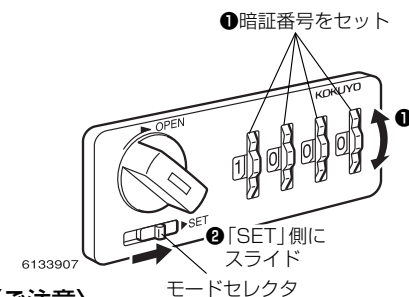
安全のために、出荷時に設定されている暗証番号1000を、使用前に任意の暗証番号に変更してから使用してください。

⚠注意

暗証番号を0000に設定すると常時「開」の状態となり、この商品の施錠機構を活用できません。

暗証番号は、安全上0を3桁以上使わないでください。また、1234など単純な番号は避けてください。

1.ダイヤルを回して、暗証番号（出荷時に設定されている暗証番号は1000）をセットしてください。

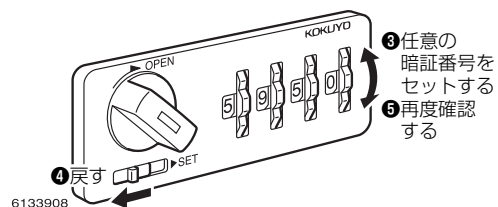
2.モードセレクタを「SET」側にいっぱいまでスライドさせてください。

〈ご注意〉

- 暗証番号がセットされていないと、モードセレクタはスライドできません。
- 扉は閉じた状態で行ってください。

3.任意の暗証番号（4桁）を、ダイヤルを回してセットしてください。

〈例〉暗証番号を5950にセット

4.モードセレクタを、左側にいっぱいまで戻してください。

〈ご注意〉

モードセレクタは必ず戻してください。戻さないと、ツマミが動かず開錠操作ができません。

5.再度、暗証番号がセットされていることを確認してください。

6.扉を開けてください。（⑭ページの「2」を参照）

7.扉を閉じてください。（⑮ページの「2.扉の閉めかた」を参照）

〈暗証番号なしで使う場合〉

扉を暗証番号なしで自由に開閉したい場合は、⑯ページ「5.暗証番号の設定のしかた」の要領で、暗証番号を0000に設定してください。

扉を常に開いた状態（施錠されていない状態）で使用できます。

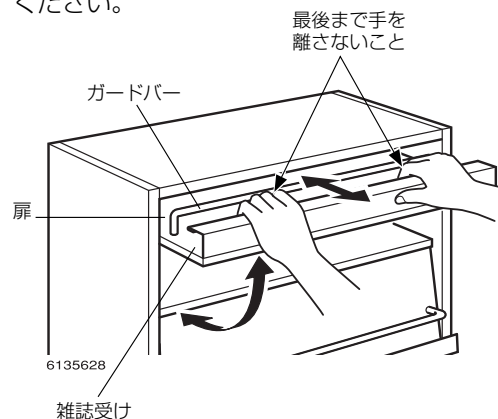
※本来の施錠機構が活用されない使いかたですので、運用にあたっては、十分にご理解・ご注意いただいた上で、ご使用ください。

6 雑誌架の扉の開きかた・閉じかた

〈開きかた〉

扉の雑誌受けを図のように両手で持って、ゆっくり止まるまで開き、扉を奥まで押し込んでください。

〈閉じかた〉

扉の雑誌受けを図のように両手で持って、ゆっくり止まるまで引き出し、扉を閉じてください。

⚠注意

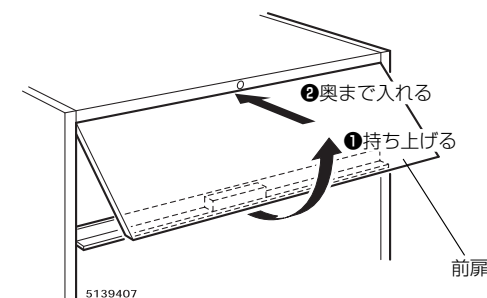
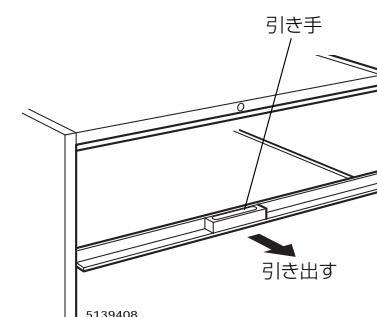
● **ガードバーを持たないでください。**

手や指をはさんだり、破損してけがをする原因になります。

● **勢いよく開閉しないでください。また、最後まで手を離さないでください。**

けがや破損の原因になります。

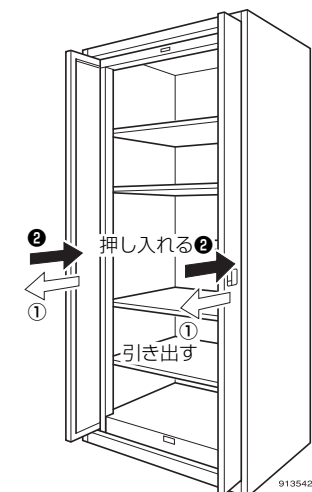
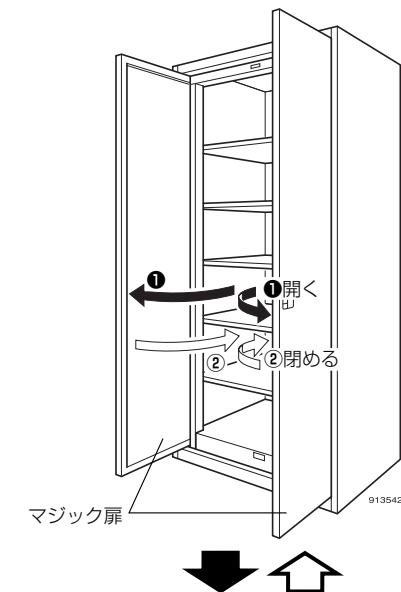
7 ラテラルオープンの扉の使いかた

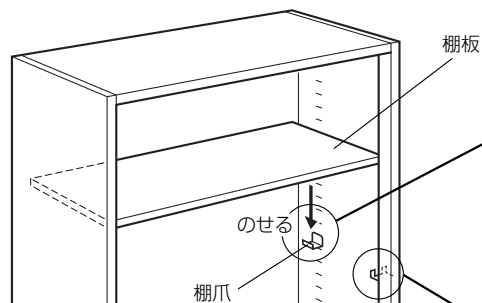
1.前扉を持ち上げて、奥まで押し込んでください。

2.引き手に手を掛けて、引き出してください。

8 マジック扉の開きかた・閉じかた

〈開きかた〉

扉をいっぱいまで開き、本体内に押し込んでください。

〈閉めかた〉

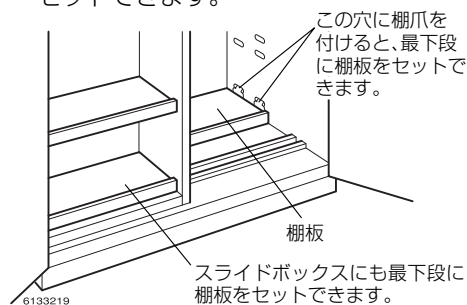
扉を本体内から引き出し、閉めてください。

9 棚板の高さ調節のしかた

棚板は23.4㎜ピッチで高さ調節できます。調節は、棚板になにものせていない状態で行ってください。
棚板を外した後、棚爪をご希望の高さに付けてください。

⚠注意

棚爪は、4カ所とも同じ高さに取り付け、爪が側板に確実に入っていることを確認してください。
棚板やのせているものが落下し、けがや破損のおそれがあります。

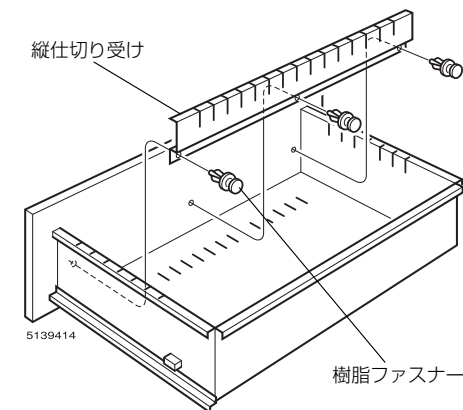
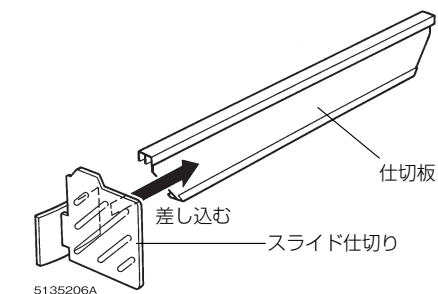
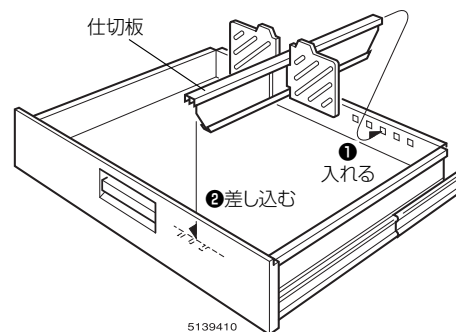
※スライドユニットの奥列とスライドボックスには、図のように棚板を最下段にセットできます。

10 レベル調整のしかた

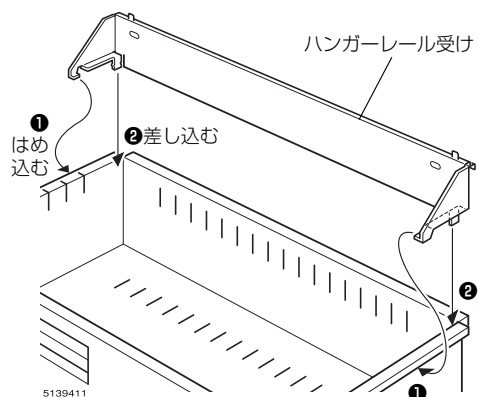
本体底部の□穴から、L型六角レンチでアジャスターを調節して、本体のレベルを調整してください。

11 仕切板の使いかた
（ラテラルのみ）

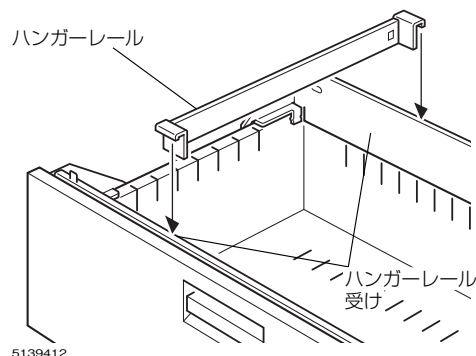
●縦仕切り：BWUA-D1
引き出し側面に止めてある縦仕切りを外して、図のように引き出しに取り付けてください。

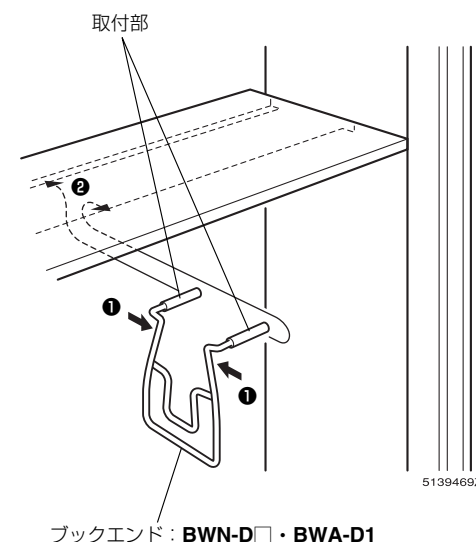
●縦仕切り受け：BWUA-DH□
セット内容／縦仕切り受け……………… 1
樹脂ファスナー…………… 3
縦仕切り受けを、図のように引き出しに樹脂ファスナーで取り付けてください。

〈オプションの取り付けかた〉
●縦仕切り板：BWUA-D2（S）
●横仕切り板：BWUA-W□□
縦仕切り板を、図のように引き出しに取り付け、横仕切り板を差し込んでください。

●スライド仕切り付き仕切板：BWGA-D61
DCS-MA2
1.スライド仕切りを、図のように仕切板に差し込んでください。

2.仕切板を、図のように引き出しに取り付けてください

●**ハンガーレール受け：BWUA-HH□**

セット内容／ハンガーレール受け……… 2

ハンガーレール受けを、図のように引き出し奥側と手前側に取り付けてください。

●**ハンガーレール：BWZA-HR（S）**

ハンガーレールを、図のようにハンガーレール受けに取り付けてください。

12 ブックエンド（オプション）の取り付けかた

ブックエンドの取付部を、手でにぎって内側にたわませながら、棚板裏側のお好みの位置に取り付けてください。

4.お手入れのしかた

● 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

● 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。

1.うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。

2.水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。

3.乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

〈汚れを落とすときの注意〉

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。

さびや変色の原因になります。

5.故障かな？と思ったら（不調診断）

こんなときは →	こう処置してください
● **引き出し・扉が閉まらない。**	収納物がはみ出したり、こぼれ落ちて引き出しや扉の動きを妨げていることが考えられます。動きを妨げているものを取り除いてください。
● **引き出しを引き出せない。**	引き出しの引き手に手を掛けて、引き出してください。
● **施錠できない。**	引き出しや扉が開いていることが考えられます。引き出しや扉をすべてきちんと閉めてください。
	収納物がはみ出したり、こぼれ落ちて引き出しや扉の動きを妨げていることが考えられます。動きを妨げているものを取り除いてください。
	本体にゆがみが出ていることが考えられます。アジャスターを調節して、水平にしてください。（⑲ページの「10レベル調整のしかた」を参照）
● **本体がグラグラする。**	アジャスターを調節して、水平にしてください。（⑲ページの「10レベル調整のしかた」を参照）
● **棚板がグラグラする。**	棚爪が同じ高さに取り付けられていない、または棚板が確実に取り付けられていないことが考えられます。棚爪の取付位置と棚板の取付状態を確認し、取り付け直してください。（⑲ページの「9棚板の高さ調節のしかた」を参照）

※以上の処置をしても直らないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。